

6月4日から10日は、

むし歯予防週間です

保健センター ☎ 67・11151

『初期むし歯』とは

むし歯は、いきなり歯に穴があくわけではありません。

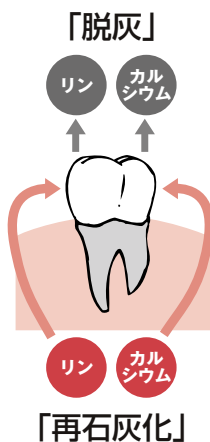
歯の表面に付いたプラーク（菌こう）を付着したままにしておくと、むし歯原因菌がこれを食べ、「酸」を出します。この酸によって、エナメル質の内側から歯の成分であるカルシウムやリンなどのミネラルが溶け出してしまいます。このことを『脱灰』といいます。プラークが残ったままですと、さらに脱灰が進み、やがてエナメル質内部はスカスカな状態になってしまいます。このような状態になったものを『初期むし歯』といいます。

『再石灰化』とは

初期むし歯は、歯の表面にまだ穴はあいていませんが、白く濁って見え、健全な部分とは違うことが目で見てわかります。初期むし歯を放置すると、やがては進行して穴があいてきます。しかし、口の中では、唾

液中のミネラルが歯に戻る『再石灰化』という現象が起きています。

初期むし歯の段階で適切な処置や予防を行うことにより、この再石灰化を促進させ、元の健全な状態に戻すことができます。



「初期むし歯修復のためにできること」

家庭で

- ① フッ素入り歯磨剤を使い、磨き残しのないように、丁寧なブラッシングをする
- ② おやつは「だらだら食べ」をせず、回数を決めて食べる

歯科医院で

- ① フッ素塗布などの予防処置を受ける
- ② 定期健診を受ける

むし歯予防フェスティバル ～ご家族でお越しください～

と き：6月12日（日）午前9時30分～午後2時30分

ところ：保健センター

対 象：市内在住の幼児、学童、成人

内 容：幼児・学童の歯科健診とフッ素塗布、成人の歯科健診と歯科相談、講演、むし歯菌を見てみようコーナー、口臭チェックコーナー、立体人形色付けコーナーほか

料 金：無料（歯ブラシなどのお土産付）

申し込み：当日会場で受付

※幼児は、母子健康手帳をお持ちください。

※しっかり歯磨きをしてからお越しください。

歯周病検診（無料）

と き：6月1日～平成18年3月31日

ところ：市内委託歯科医院、保健センター内休日歯科診療所（日曜日・祝日、午前9時～午後0時30分）

内 容：むし歯の有無、歯ぐきの状態、その他の検診

対 象：昭和10年、20年、25年、30年、35年、40年の4月1日～12月31日生まれの方と昭和11年、21年、26年、31年、36年、41年の1月1日～3月31日生まれの方

※対象者へ案内ハガキを送付します。受診時にお持ちください。

詳しくは保健センターへ。

